

古来、宗教・芸術・芸能・武道・スポーツ・教育などの諸領域では、様々な「技法」が編み出され、伝承、実践されてきた。「身心変容技法」とは、身体と心の状態を当事者にとってよりよいと

考えられる理想的な状態に切り替え変容・転換させる、そうした諸技法のことをいう。本講演&シンポジウムにおいては、「身心変容技法」の日本的なあり方と広がりをも、日本の

宗教文化・芸能・芸道・武道など、諸種の「心のワザ学」を通して問題提起し、議論していきたい。「体は嘘をつかない。が、心は嘘をつく。しかし、魂（霊性）は嘘をつけない。」体と魂をつなぐ心のワザの探究を通して、心直しや世直しの方向を探りたい。



鎌田東二（かまた・とうじ）

京都大学こころの未来研究センター教授。1951年、徳島県阿南市生まれ。國學院大學文学部哲学科卒、同大学院文学研究科神道学専攻博士課程単位取得退学。岡山大学大学院医歯学総合研究科社会環境生命科学専攻博士課程単位取得退学。博士（文学・筑波大学）。宗教哲学、比較文明学、民俗学、日本思想史。『翁童論』四部作（新曜社、1988-2000年）、『宗教と霊性』（角川選書、1995年）、『聖地感覚』（角川学芸出版、2008年）、『講座スピリチュアル学全7巻』（BNP、2014-16年）など。

鎌田東二教授 退職記念講演会・ シンポジウム

日時=2016年2月21日(日)

13:00~17:00(12:30~受付開始)

場所=京都大学医学部芝蘭会館
2階稲盛ホール(京都市左京区吉田近衛町)

定員=230名(申込による先着順)
※定員になり次第、締め切らせていただきます。

参加費=無料

【プログラム】記念講演会+シンポジウム

- ・第一部(13:00~14:20)鎌田東二教授退職記念講演
13:00~13:05 センター長挨拶
吉川左紀子
(こころの未来研究センター・教授/センター長)
- 13:05~13:10 講演者紹介
- 13:10~14:10 講演
「日本文化における身心変容のワザ」
鎌田東二(こころの未来研究センター・教授)
- 14:10~14:20 パフォーマンス(石笛・横笛・法螺貝他)
- ・休憩(14:20~14:30)

・第二部(14:30~17:00)

- シンポジウム「日本文化とこころのワザ学」
14:30~14:35 イントロダクション
- 14:35~15:00 「道の思想と日本宗教史」
島藺進
(上智大学グリーンケア研究所・所長)
- 15:00~15:25 「心理療法とこころのワザ学」
河合俊雄(こころの未来研究センター・教授)
- 15:25~15:50 「身心変容とアート教育——
フランスサーカス学校の現場から」
奥井遼
(日本学術振興会・海外特別研究員/パリ大学)

- 15:50~16:00 休憩
- 16:00~16:50 総合討論
ディスカッサント:鎌田東二、島藺進、
河合俊雄、奥井遼
コメンテーター:広井良典
(千葉大学法政経学部・教授)
- 16:50~17:00 閉会

総合司会:熊谷誠慈
(こころの未来研究センター上廣こころ学研究部門・特定准教授)

【申込方法】E-mailまたはFAXにてお申込ください。件名に「鎌田教授退職記念講演会 申込」と明記し、必要事項を記入の上、ご送付ください。

必要事項:①氏名(ふりがな) ②所属・職名 ③返信用ご連絡先(メールアドレスまたはFAX番号)

【連絡先/申込先】京都大学こころの未来研究センター・リエゾンオフィス(平日9時~17時)
E-mail: kokoro-event@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp FAX:075-753-9680

【主催】京都大学こころの未来研究センター

※当日は『京都マラソン2016』が開催されます。講演会場周辺はマラソンコースとして使用されますので、バスおよびタクシーの利用は大幅に制限されます。予め、交通規制等の情報をご確認の上、ご来場ください。
京都マラソンHP: <http://www.kyoto-marathon.com/>



京阪電車:「出町柳駅」2番出口、または「神宮丸太町駅」5番出口より徒歩15分
*駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。